

六月旬会より

眠け(眠り)



眠けさし アベノミクスも うわの空
たくや

古民家も 風景の中 眠い朝

律子

今日もまた 愛犬抱いて 眠りつく

幹子

心地よい 音符とともに 眠る午後

菜摘子

初夏(夏初め)



いよいよだ プール開き 元気声

正男

稚児の列 晋山祝う 初夏の風

菁子

実家から 帰省の催促 夏初め

舞

初夏の風 色とりどりの 日傘舞う

満須江

六月旬会より

梅雨



空梅雨に 待ち草臥くたびれた 雨蛙

たくや

空梅雨で あじさいの花 雨を待つ

文男

梅雨入りの 雨とひや汗 かづら橋

菁子

梅雨なのに 雨乞いしても 神は留守

満須江

折り句 夫(おつと)

旺盛な 強物仲間も 共白髪

正男

おさな子の つるつる肌が とても良い

文男

思い出す つねに笑顔をと おす姑(はは)

律子

おかしくて 辛い気持ちも 飛んでいく

雅文

川柳句会のお知らせ

七

月

兼題：「七夕」「祭り」「はずむ」

折句：「すいか」



- 次回句会は 7月9日(火) ※注意：第2週です
午後1時半から2時半まで 3階ホールにて
参加費 100円 (お茶代として)

川柳句会のお知らせ

◆ 川柳ワンポイントアドバイス ◆

川柳は主に人生、家庭等の喜怒哀楽を詠みます。それにユーモアや風刺が加味されたら、素晴らしい句になります。5・7・5のリズムにのせて、一句詠んでみませんか？

7月の折り句は、

す○○○○　い○○○○○○　か○○○○

